

掛金表（3年一時払）制度運営費 230 円を含む

保険期間3年 団体割引15% 傷害総合保険：職種級別A級（弁護のちからは交通傷害危険のみ補償特約セット）

天災危険補償特約 熱中症危険補償特約 特定感染症危険「後遺障害保険金、入院保険金、通院保険金および葬祭費用保険金」補償特約セット
【G型・3型・Z型・P1型】

自転車傷害危険のみ補償特約・入院保険金、手術保険金および通院保険金支払変更に関する特約・手術保険金対象外特約セット

弁護のちからあり	SP1X	SP2X	AX	CX	GX	SP3X	AZX	CZX
	53,500円	43,500円	61,500円	39,500円	18,000円	54,000円	72,000円	50,000円
弁護のちからなし	SP1	SP2	A	C	G	SP3	AZ	CZ
	46,000円	36,000円	54,000円	32,000円	10,500円	46,500円	64,500円	42,500円

加入依頼書の記入例（すべてカタカナでご記入ください）

加入者カードを発送しますので必ず
番地・建物名までをすべてご記入ください。

保護者の方の氏名をご記入ください。

ご加入されるタイプの掛け金をご記入ください。

電話番号をご記入ください。

保護者の方の携帯番号をご記入ください。

学校名をご記入ください。

学生の方の氏名をご記入ください。

ご加入タイプをご記入ください。

学生の方の生年月日をご記入ください。

払込取扱票

振替払込請求書兼受領証



保護者の皆さまへ

オプション
プラン※

弁護のちから

のご案内

より安心な学生生活を
送っていただくために！

弁護士費用総合補償特約セット傷害総合保険

※被害事故や法的トラブルに対して備えるためのプランです。
学生補償制度とあわせて是非ご加入ください。

1 弁護士費用補償

“弁護のちから”が支えるトラブル

次の法的トラブルにあったときの弁護士費用をサポートします。

トラブルの当事者
被保険者ご本人
【対象となるトラブルの当事者】
被保険者ご本人が遭遇されたトラブルが対象となります。

人格権侵害（※）

- いじめにあい、登校拒否の状態になった。
- ソーシャルネットワーキングサービス（SNS）上でいじめられ、精神的苦痛を受けた。
- 電車で痴漢被害を受けた。



被害事故

- 路上歩行中に他人が運転する自転車に追突され、ケガをした。
- インターネット通販の会社から、本物と偽物と間違われて、偽物のブランド品を売りつけられた。精神的苦痛を受けた。



- 以下のようなトラブルは保険金のお支払いの対象になりません。
- 自動車または原動機付自転車による被害事故に関するトラブル
 - 医療ミスによる被害事故に関するトラブル
 - 騒音、振動、悪臭、日照不足による被害事故または人格権侵害に関するトラブル
 - 借金の利息の過払金請求に関するトラブル
 - 顧客や取引先等から被った職務遂行上の精神的苦痛に関するトラブル

2 ケガの補償（交通傷害のみ）

被保険者の範囲：被保険者ご本人

日本国内または国外において被保険者の方が、所定の交通乗用具との衝突、接触等の交通事故または交通乗用具に搭乗中の事故によりケガをされた場合等に、保険金をお支払いします。

- 交通乗用具との衝突、接触等の交通事故
- 交通乗用具に搭乗中の事故
- 駅の改札口を入ってから改札口を出るまでの間における事故

お支払いの対象となる保険金

死亡
事故の発生の日から180日以内

後遺障害
事故の発生の日から180日以内



➡ 弁護士費用補償

2つの保険金で気になる費用をしっかりサポートします。

国内補償(※)

① 弁護士費用保険金

弁護士等へのトラブル解決の委任を行うときに負担した弁護士費用を補償します。

■ お支払いする保険金の額

1つのトラブルに関する
弁護士等への委任に
かかった費用

■ 保険金額
(保険期間1年間につき)
通算100万円 限度

× (100% - 自己負担割合 10%)

② 法律相談・書類作成費用保険金

弁護士等および行政書士へ法律相談・書類作成の依頼を行うときに負担した法律相談・書類作成費用を補償します。

■ お支払いする保険金の額

1つのトラブルに関する
法律相談・書類作成にか
かった費用

■ 保険金額
(保険期間1年間につき)
通算5万円 限度

- 自己負担額
(免責金額) 1,000円

(※) 日本国内の法令に基づき解決するトラブルが補償対象となります。

⚠ いずれの保険金も、弁護士等への委任または法律相談・書類作成依頼の前に、損保ジャパンの事前の同意が必要となります。

お支払い事例(被害事故に関するトラブル)

歩道で自転車に衝突され、左脚を負傷し、障害を負った。加害者に賠償請求しているが応じてくれないため弁護士に相談した。その後、弁護士に委任のうえ訴訟を提起し、最終的に満足のいく賠償金を受け取ることができた。

弁護士等への委任にかかった費用 50万円
着手金 15万円、報酬金 35万円

弁護士費用保険金のお支払い額

50万円 × (100% - 10%(自己負担割合)) = 45万円

法律相談・書類作成にかかった費用 1万円

法律相談・書類作成費用保険金のお支払い額

1万円 - 1,000円(自己負担額) = 9,000円

合計 45万9,000円をお支払い

金銭的な負担を軽減し、安心して法的トラブルを解決することができます。

★ 相談できる弁護士が身近にいなくても安心！「弁護士紹介サービス」

保険金のお支払いの対象となる場合で弁護士の紹介をご希望のときは、担当の損保ジャパン保険金サービス課へご連絡ください。お客さまから依頼を受けた損保ジャパンが、日本弁護士連合会を通じて各地の弁護士会に弁護士紹介を依頼し、お客さまに弁護士をご紹介します。

★ 「被害事故・嫌がらせ相談窓口」

被害事故または人格権侵害への対応が必要な際に、お電話でご相談いただくことができるサービスです。警察OB・OG等トラブル対応の専門コンサルタントが、対応等についてアドバイスさせていただきます。「弁護のちから」の保険金請求対象の確認や弁護士等への委任のご相談は対象外となりますので、事故サポートセンターへのご連絡をお願いします。

(注1) 本サービスは損保ジャパンの提携業者がご提供します。

(注2) ご相談の際には、お名前、ご加入者番号等をお聞きすることがございますのでご了承ください。

(注3) ご利用は日本国内からにかぎります。

(注4) 本サービスは予告なく変更または中止する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

(注5) 「弁護のちから」の保険金をお支払いする事由が発生した場合は、下記事故サポートセンターまたは取扱代理店までご連絡ください。

事故サポートセンター：【受付時間】24時間365日 0120-727-110

(注) 保険金のお支払方法等重要な事項は、「この保険のあらまし」以降に記載されていますので、必ずご確認ください。

補償内容と保険料

(保険期間：3年間 団体割引15% 交通傷害危険のみ補償特約セット)

補償内容 (保険金の種類)		保険金額	加入タイプ/ 保険料 (3年一時払)
弁護士費用補償	弁護士費用 (自己負担割合10%)	通算100万円限度	Xタイプ/保険料：7,500円
	法律相談・書類作成費用 (自己負担額1,000円)	通算5万円限度	
ケガの補償 ※交通傷害危険のみ	死亡・後遺障害	113万円	

■ 弁護士費用補償においては、配偶者の方が被った法的トラブルは、補償の対象となりません。

■ ケガの補償においては、加入者ご本人のみ対象。

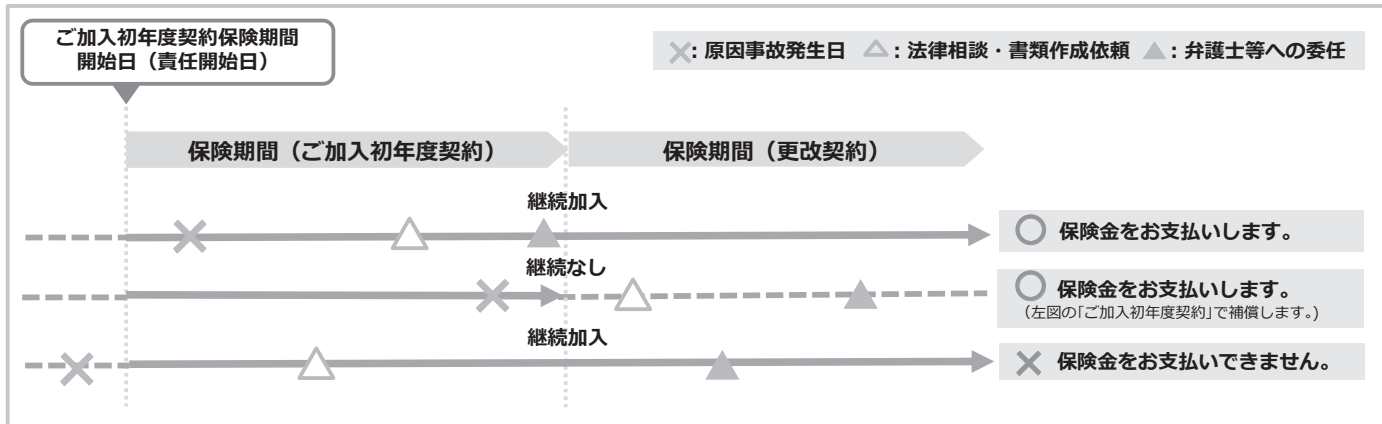
弁護士費用補償に関する保険責任について

■ 保険期間中に原因事故が発生した場合に、保険金をお支払いします。

■ 保険責任は保険期間開始日の午前0時に始まりませんが、ご加入初年度の保険期間の開始時(中途加入の場合は中途加入時)より前に、保険金請求権者が原因事故の発生するおそれが生じたことを知っていた場合等は、保険金をお支払いできません。

■ 同一のトラブルに起因して行われた一連の弁護士等への委任または弁護士等および行政書士への法律相談・書類作成依頼は、その回数または当事者の人数等にかかわらず、それぞれ1つの委任または相談・依頼とみなし、保険金が支払われる最初の委任または相談・依頼が行われた時に一連の委任および相談・依頼が行われたものとして、保険金の限度額を適用します。

【保険責任の開始(原因事故発生日と保険期間との関係) (イメージ図)】



よくあるご質問

Q1

「学生補償制度」には示談交渉サービスがセットされているため「弁護のちから」プランは必要ないのではないですか？

A1

「示談交渉サービス」は被保険者に過失がある場合に、損保ジャパンが被保険者に代わり、示談交渉を行うもので、被保険者に過失がある加害事故の場合に利用できるものです。

一方、被保険者に過失のない被害事故の場合は、損保ジャパンが被保険者の代わりに示談交渉を行うことが法律上できません。事故の相手方が誠実に対応しない場合などは、独自に弁護士に相談・委任をして、解決を図る必要があります。

そのようなケースで、「弁護のちから」プランに加入していれば、損保ジャパンの「弁護士紹介サービス」を利用することができ、弁護士委任費用の補償も受けることができます。